

会員に対する支援策の強化について

「新型コロナウイルス感染症」は、一向に収束の気配もなく、長野広域圏においては、**「新型コロナウイルス特別警報」が発出**されたところでもあります。

また、冬の厳寒期を迎えるにあたり「インフルエンザ」との同時流行も懸念されるところであります。

そこで、会員に対する支援策を強化するために、下記2事業を新たに創設することを理事会におきまして決定しましたのでお知らせします。

記

1. 「インフルエンザ予防注射助成金」 令和2年11月申請受付開始

「新型コロナウイルス感染症」と初期症状が酷似するインフルエンザの罹患を防ぐために、新規に助成制度を設けました。

【事業の概要】

- ①事業名 インフルエンザ予防注射助成金
- ②予算規模 10,000千円
- ③助成対象 長野県内で選任された運転者を対象とし、一人あたり1,000円を助成します。
(会員1社あたりの助成上限：1,000円に協会費算出車両台数又は運転者の数の少ない数を乗じた金額)
- ④助成期間 令和2年10月1日から令和3年1月末日までにインフルエンザ予防注射を接種し、その支払いが終了しているもの

※予防注射接種にあたり一旦個人で支払いし、当該費用を会員事業者が負担している場合は、金銭出納帳の該当部分の写しと医療機関の領収証の写しを添付してください。

※交付要綱及び申請書類等の詳細は当協会のホームページをご覧ください。

2. 非接触型体温計の無償配布

運行前に義務付けられている点呼時に、体温測定を励行して発熱の有無を事前に察知し、運転者の健康起因による交通事故の防止を図るとともに、「新型コロナウイルス感染症」感染の予兆を判断することに有効であるので、非接触型体温計の無償配布を実施します。

【事業の概要】

- ①事業名 非接触型体温計の無償配布
- ②予算規模 5,350千円(内訳 機器@8,800円(税込)×580台・発送料246千円)
- ③事業内容 配布機種：オムロン製 皮膚赤外線体温計（管理医療機器）
型式 MC-720
会員1社当たり1台の配布
- ④配布時期 令和2年12月上旬(会報送付先住所に送付)